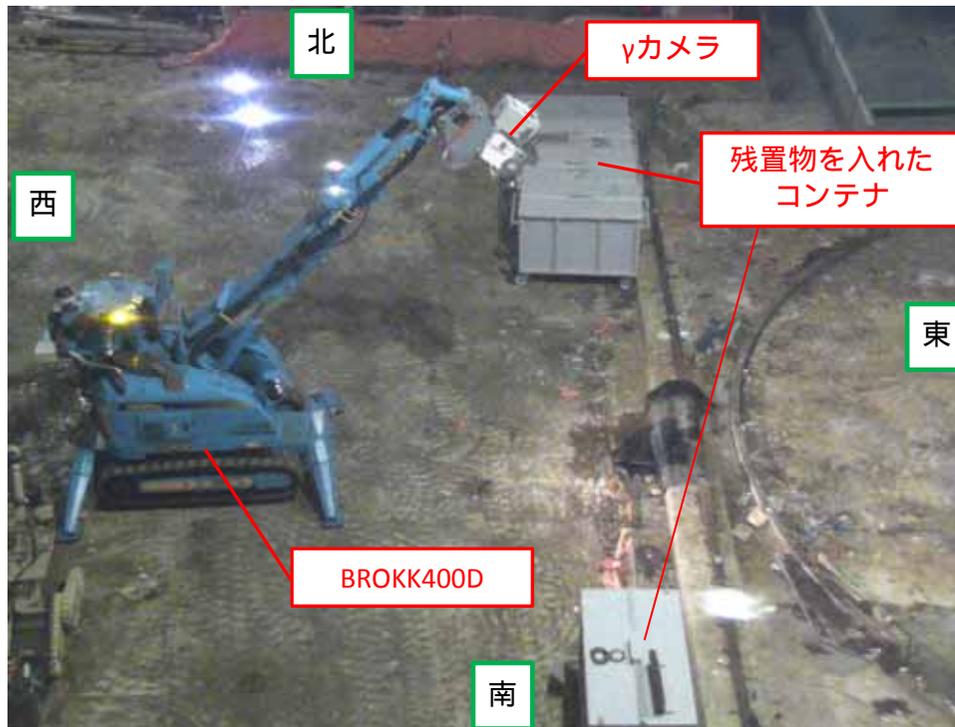


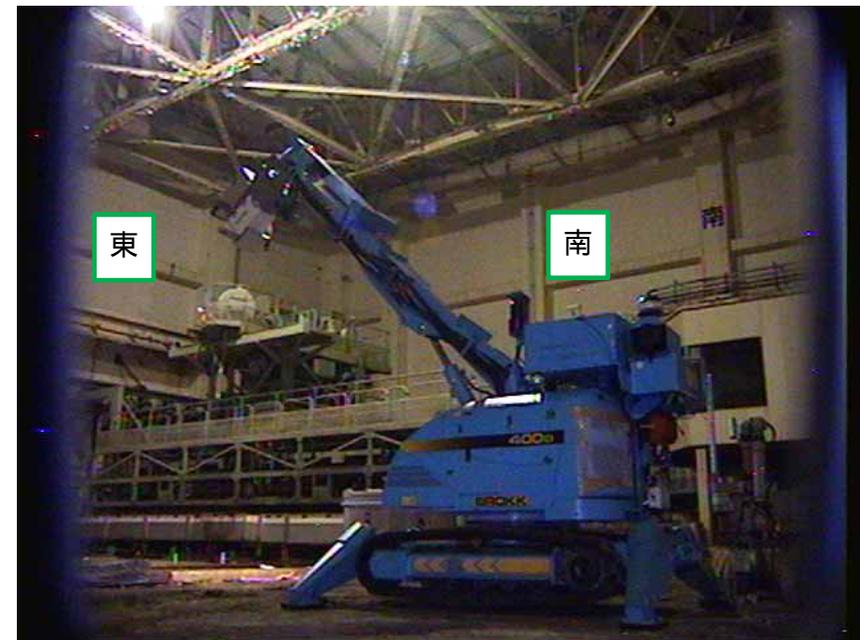
福島第一原子力発電所2号機原子炉建屋 オペレーティングフロア内残置物移動・片付後調査の開始について

< 参 考 資 料 >
2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 2018年8月23日～11月6日にかけて、2号機原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）内調査（オペフロ内残置物移動・片付後調査）の支障となる資機材等の残置物の移動・片付作業を実施し、その後、準備が整ったことから、本日（11月14日）午前8時40分から「オペフロ内残置物移動・片付後調査」を開始しました。
- 現在、2号機使用済燃料プール内の燃料取り出しに向けて計画を進めており、周辺環境や作業員に対する安全上のリスクが増加しないよう放射性物質の飛散防止策の徹底、除染方法・遮へい・設置設備等の設計並びに作業計画の立案を目的として、オペフロ内の床・壁面・天井部について線量測定、汚染状況および設備の状態等について調査を3ヶ月程度かけて行います。
- 引き続きダスト濃度等を監視しながら、安全第一に作業を進めます。



カメラ撮影の様子（天井カメラから撮影）



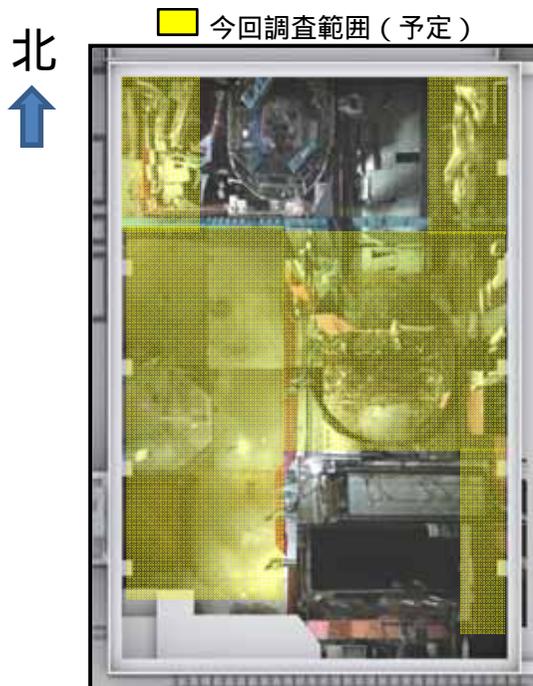
カメラ撮影の様子（Packbotから撮影）

撮影日：2018年11月14日
撮影者：東京電力ホールディングス株式会社

【参考】 オペフロ内残置物移動・片付後調査の主な内容

< 主な調査内容 >

- ・ 表面/空間線量率測定
- ・ スミア測定
- ・ ダスト測定
- ・ オペフロ内カメラ撮影
- ・ 3Dスキャンによる寸法形状測定
- ・ カメラ撮影



(壁面・天井についても実施予定)

使用する遠隔無人重機・ロボット



BROKK400D

主な役割

- ・ 転倒防止対策用スロープ設置
- ・ カメラ撮影 等



Survey Runner

主な役割

- ・ 3Dスキャン
- ・ 調査助勢 等



Kobra (左) Packbot (右)

主な役割

- ・ 表面/空間線量率測定、スミア測定
- ・ 調査助勢 等



高所除染台車

主な役割

- ・ 表面/空間線量率測定
- ・ スミア測定
- ・ 3Dスキャン 等
(高所部測定時使用)